

ルーマニア野外映像祭

映像と食でルーマニアを体験する夏の終わりの夕べ

2019年9月28日(土)
16:00~20:30(16時開場、映像上映は19:00~)
武蔵野プレイス前 境南ふれあい広場公園

2019年9月28日、この夏の終わりの夕べに、武蔵野市が東京オリンピック・パラリンピック競技大会の「ホストタウン」をつとめるルーマニアの現在を知る一夜かぎりの野外映像祭を開催します。

1989年のルーマニア革命によって当時の独裁政権が打倒されてから30年。本企画は、激動の時代を経て目覚ましい発展を遂げたルーマニアの現在を身近に感じることのできる映像祭です。今回紹介する映像作品は、映画やドラマのような明確なストーリーがあるものとは少し異なります。共産独裁体制時代を省みることのできるような短編映像や、ルーマニアの荒々しい自然を切り取った詩的な映像、また今を生きるルーマニアの若者たちの現状を想起させるようなアニメやSFまで、ルーマニアのカルチャーシーンの第一線で活躍するアーティストたちによる多種多様な作品を用意しました。

ルーマニア野外映像祭の会場となるのは、武蔵野プレイス前の境南ふれあい広場公園。当日会場には、映像作品の野外上映に加え、ルーマニア料理や飲み物を提供するキッチンカーをはじめ、地域の各種活動を紹介するブースが並びます。美味しいお料理やお飲み物をお供に、この夏を締めくくるルーマニア野外映像祭にぜひ遊びにいらしてください。

参加アーティスト

Adelina Ivan
1970年ルーマニア生まれ。ブカレスト在住。



『Atena adjusting her sandal』2016
4' 30"

1980年代のルーマニアにおける女生徒の体育授業では、新体操選手の育成を目指したものが多く行われていました。本作は、それを再現した映像作品で時代性が垣間見えます。



『1.00 (ten)』2016
3' 40"

本作のタイトルは、1976年に、ルーマニアの女子体操選手のナディア・コマネチが近代オリンピック史上初の10点満点を獲得した際、掲示板に1.00と表示されたエピソード(満点が出るのが想定されていなかった)からつけられています。

Paul Muresan
1988年ルーマニア生まれ。クルジエ在住。



『Pui de Somn』2014
5' 21"

タイトルはルーマニア語で「子供のうたた寝」を意味する言葉。そのタイトル通り、夢の中のワンシーンを思わせるアニメーションが次々と映し出されます。子供の心の中を覗き見るかのような映像体験です。



『Mom, Dad, I have to tell you something』2016
5' 41"

少年が自身の母親と父親に対してずっと隠して言えなかった秘密を告白する過程が描かれたアニメーション。揺れ動く繊細な少年の心の様子が垣間見えます。

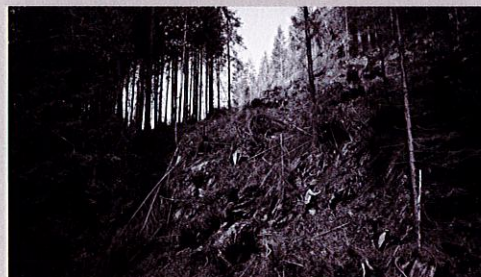
Cristina David
1979年ルーマニア生まれ。ブカレスト在住。



『114 Video Tapes』2015
12' 03"

2003年から2014年までにルーマニアで撮影された無数のビデオテープ。本作品は、その各ビデオテープから6秒間だけを切り取り順を追って繋げたもので、この国における時代の移り変わりの早さをリズムカルに感じることができます。

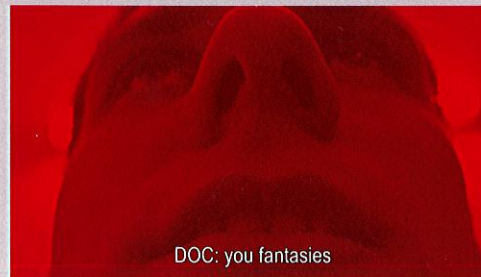
Anca Benera & Arnold Estefan
1977年および1978年ルーマニア生まれ。
ブカレスト在住。



『No Shelter From the Storm』2015
5' 43"

ルーマニアの壮大な山々の中を口笛を吹きながら登っていく男女の姿。どこか物悲しいメロディーが心に響きわたります。

Silvia Amancei & Bogdan Armanu
1991年ルーマニア生まれ。ヤシ在住。



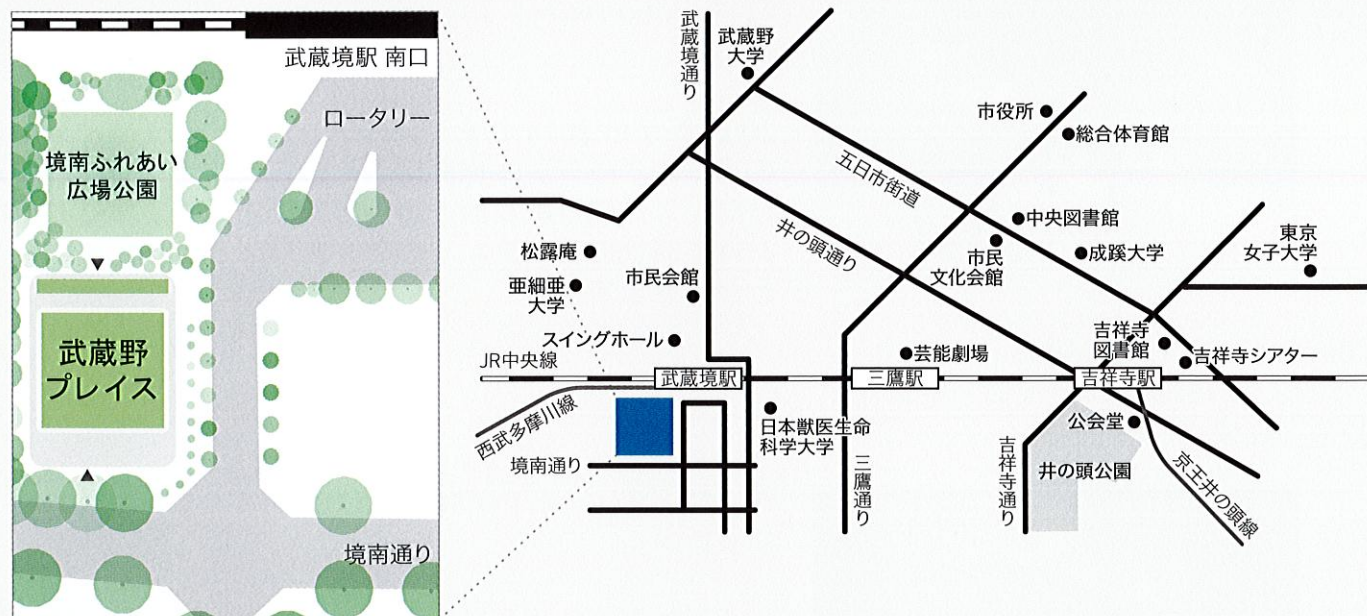
『Killing Hope』2017
10' 52"

博士と少女の間で「自由」をめぐる繰り広げられるSFストーリー。強い色彩が印象的な映像作品です。

ルーマニア料理の販売

映像上映に加え、当日会場となる境南ふれあい広場公園には、ルーマニア料理をはじめ、クレープ、珈琲、たこ焼きなど、様々な食べ物や飲み物を提供するキッチンカーも並びます。

※ 雨天の場合は、会場が武蔵野プレイス 4F フォーラムとなるため、飲食物の販売ができません。あらかじめご了承ください。



◆ 会場

武蔵野プレイス前 境南ふれあい広場公園

JR 中央線・西武多摩川線
「武蔵野駅」南口下車、徒歩 1 分

- ◆ 主催 武蔵野市
- ◆ 企画 Art Center Ongoing
- ◆ 協力 武蔵野活性化委員会
武蔵野プレイス
Cafe Fermata

※ 雨天の場合、武蔵野プレイス 4F フォーラムで開催します。
※ スタジオポノックによるアニメーション上映 (17:45~18:40)
ルーマニア作家の映像作品の上映前に、スタジオポノック短編劇場「ちいさな英雄ーカコとタマゴと透明人間ー」を特別上映します。スタジオポノックは、国際オリンピック委員会と共同制作により、オリンピックをテーマに短編アニメーション映画を制作中です。

ルーマニア野外映像祭

映像と食で
ルーマニアを体験する夏の終わりの夕べ

2019年9月28日 (土)

16:00 ~ 20:30

武蔵野プレイス前 境南ふれあい広場公園

※ 入場無料

※ 16時開場、映像作品の上映は 19:00 ~ 20:00 を予定

※ 雨天の場合、武蔵野プレイス 4F フォーラムで開催します

◆ 主催



◆ 企画

